



かさおか



暑中お見舞い!

申し上げます



昭和44年1月17日 仁科勝吉氏撮影

笠岡今はむかし物語

その壱

1969年(昭和44年)に飛行船「キドカラー号」が営業飛行のため笠岡市の上空に飛来しました。

このキドカラー号は日立製作所がPRしたテレビの商標で、このほかにもビールやカメラメーカーの飛行船が1980年から2000年代にかけて各地で飛んでおり、バブル経済の華やかな時代の事でした。

さて、新型コロナウイルス感染症もどうにか落ち着いて、去る6月2日には総会を無事に開催することが出来ました。平成24年4月にまちづくり協議会が発足して「ひと回り」の歳月が経ちましたが、地域活動について全国的に共通した傾向としては、役員のなり手不足、役員の高齢化や固定化、そして少子高齢化や過疎化による組織維持の困難などがあると分析されており、私たちの地域においても、未だまちづくり協議会の認知度も低く、マンパワーの不足も感じているところではあります。このため「私たちの地域を私たちの手で住み良くしていこう!」と行動してくれる仲間づくりが喫緊の課題ではないかと思っており、一朝一夕で解決することはありませんが、会員皆様のご理解とご協力を頂きながら、安全で安心して暮らせる地域社会を作るため、役員一丸となって取り組んで参りたいと思っております。一層のご支援をお願い申し上げます。

会長

- ・ 7月20日(土) 14:00~
令和6年第6回文化部会を予定
【8月の予定】
- ・ 8月9日(金) 18:30~
令和6年第4回総務部会を予定
- ・ 8月18日(日) 10:00~
令和6年第3回役員会を予定



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所: 笠岡市笠岡2627番地
「井戸会館」内

電話: 63-5949

Fax: 75-0101

E-mail: zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

開館日: 月・水・金曜日 14時~17時

令和6年度定期総会開催

3年余り続いたコロナ禍も沈静化に向い、社会生活に以前の賑わいが戻ってきました。本年度は6月2日に総会を開催し、委員総数

78名中68名(うち委任状33名)のご出席を頂き、次の6議案が承認・可決されました。

- ・第1号議案 令和5年度活動報告について
- ・第2号議案 令和5年度収支決算並びに監査報告について
- ・第3号議案 役員承認について
- ・第4号議案 令和6年度活動計画について
- ・第5号議案 令和6年度収支予算について
- ・第6号議案 規約の一部改正について

令和5年度活動報告

| | |
|---------|--|
| 事務局 | 開館日に会長と事務主任が常駐し、新型コロナが5類に移行しましたが、引き続いて感染防止対策を実施しながら事務処理や来館者の対応等に携わりました。 |
| 総務部会 | 定期的に会議を開いて各部会や役員会の調整を図りました。5月に入り新型コロナが5類に移行してから社会生活も次第に沈静化に向いましたが、感染防止対策を続けながら役員会や総会を開催しました。 |
| くらし部会 | 第6回防災学習会を開催し「能登半島地震を学び考える」「ちょこっとクロスロードⅡ」などの研修を通じて震災対策のポイントを学びました。 |
| 子育て部会 | 小学1年生の入学に合わせ、自転車前カゴの「ひまわりプレート」を保護者に配付して見守り活動の協力を呼びかけました。また、「第10回子どもふれあい祭り」を開催し、コロナの感染対策のもと約30人の親子がプラ板作りやCDコマ作りなどで楽しく遊びました。 |
| 福祉部会 | 事務所前の環境美化に取り組みました。また、集会室等を活用して「いきいき100歳体操」や「クラフトバンド教室」を開いて会員の親睦を図りました。 |
| 文化部会 | 歴史冊子の発刊も落ち着いてきたので、過去の冊子を活用した「笠岡町の歴史探訪・史跡巡り」や「ぶらり笠岡の町・マップの作成」などの提案がありましたが、実現に至らず次年度に検討することになりました。 |
| 広報部会 | コロナ禍も沈静化に向いましたが、小・中学校や地域の行事が縮小された状況も見られ、取材面での工夫をしながら情報発信に努めました。 |
| 地区運営委員会 | コロナ禍のため親睦餅つき大会は見送りましたが、地域の花いっぱい活動に協力しました。 |

令和5年度収支決算報告

「笠岡市交付金分」

【収入の部】

(単位：円)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 摘要 |
|--------|-----------|-----------|-------|
| 笠岡市交付金 | 2,010,000 | 1,844,727 | 運営交付金 |
| 繰入金 | 0 | 0 | |
| 合計 | 2,010,000 | 1,844,727 | |

【支出の部】

(単位：円)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 摘要 |
|-----|-----------|-----------|--|
| 人件費 | 800,000 | 799,115 | 会長・事務主任報酬 |
| 管理費 | 807,000 | 755,447 | 事務所の運営経費 うち井戸会館賃借料 240,000、電気水道代 96,000 事務用消耗品、郵便、電話、コピー代他 |
| 活動費 | 403,000 | 290,165 | 総会・役員会・部会の活動経費 |
| 合計 | 2,010,000 | 1,844,727 | |

※収入支出差引残額の165,273円は剰余金として市に返還しました。

「事業会計分」

【収入の部】

(単位：円)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 摘要 |
|-------|---------|---------|-----------------|
| 繰越金 | 509,946 | 509,946 | |
| 売上金 | 0 | 18,300 | 冊子売上(笠岡の歴史散見集他) |
| その他収入 | 0 | 22,299 | コピーサービス、利息等 |
| 合計 | 509,946 | 550,545 | |

【支出の部】

(単位：円)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 摘要 |
|-----|-----|-----|----|
| 繰出金 | 0 | 0 | |

※収入支出差引残額の550,545円を次年度に繰り越しました。

令和6年度活動計画

| 区 分 | 活 動 内 容 |
|---------|--|
| 総 務 部 会 | 笠岡地区まちづくり計画に基づき各事業の進捗状況を確認しながら地域の活性化を図る。総会及び役員会を開催する。まちづくり協議会の活性化を図るための研修会を開く。 |
| くらし部会 | 自主防災会及び消防団等と連携して防災について学習し、自助・共助の力を培う。防災学習会を開催し災害の対処方法を学んで地域の防災力を推進する。 |
| 子育て部会 | 子どもふれあい祭りを開催し、子ども達の交流を図り地域の絆を深める。自転車の「見守りプレート」を新一年生保護者に配付して見守り活動を推進する。 |
| 福祉部会 | 井戸会館を「町のテラス」と見立てて、いきいき100歳体操を始めクラフトバンド教室やモルタルデコ教室を開く。 |
| 文化部会 | 夏休みに小学4年生から6年生を対象に「ふしぎ発見かさおか塾」の講座を開いて、地域の歴史や文化を知ることによって郷土へ愛着心を養う。 |
| 広報部会 | 広報紙を発行してまちづくり協議会の活動を紹介し、住民意識の高揚を図る。 |
| 地区運営委員会 | 親睦餅つき大会の開催や花いっぱい活動に協力して地域活動の活性化を図る。 |

令和6年度収支予算

「笠岡市交付金分」

【収入の部】

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-------------|-----------|-------|
| 笠 岡 市 交 付 金 | 1,992,000 | 運営交付金 |
| そ の 他 収 入 | 0 | |
| 合 計 | 1,992,000 | |

【支出の部】

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-------|-----------|---|
| 人 件 費 | 800,000 | 会長・事務主任報酬 |
| 管 理 費 | 783,000 | 事務所の運営経費 うち井戸会館賃借料 240,000 電気・水道代 96,000 その他事務用品・コピー代等 447,000 |
| 活 動 費 | 409,000 | 総会・役員会・部会の活動経費 |
| 合 計 | 1,992,000 | |

「事業会計分」

【収入の部】

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-------|---------|--------|
| 繰 越 金 | 550,545 | 前年度繰越金 |
| 合 計 | 550,545 | |

【支出の部】

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-------|-------|-----|
| 繰 出 金 | 0 | |
| 合 計 | 0 | |

いと IDOシネマのご案内

☆第30回映画会 7月7(日)午前10時開演

- ・懐かしき笠岡「昭和初期の映像」
- ・海・青き大自然 第2巻「深海探検」

☆第31回映画会は8月4日(日)の予定です。



昭和初期の笠岡駅東付近

「モルタルデコ」教室

「モルタルデコ」ってご存じですか。
オリジナルの花鉢やミニチュアハウスなどが作れるDIYクラフティングです。

ベースになるスタイロフォームを加工して素材を作り、インスタントセメントを塗って、塗装や図柄を入れて行くと完成です。

教室の開始は7月下旬で、まちづくり協議会事務所(井戸会館)の開館日時に、隔週1回のペースで進めたいと思います。

なお、募集人数は10人程度とし、作業に使う材料はまち協で準備しますが、月500円程度のご負担をお願いしたいと思います。

問合せは事務局の開館日に電話連絡をお願いします。

福祉部会長
石井 澄恵



「ふしぎ発見かさおか塾」

文化部会では、夏休みに小学4年・5年・6年生を対象に「ふしぎ発見かさおか塾」を開講します。

- ・とき 8月3日(土) 9時～12時30分
- ・ところ 西本町・井戸会館
- ・時間割
 - 1時限目 「歴史をひもとく楽しさ」
 - ※講師 安東康宏さん
 - 2時限目 歴史クイズ遊び
 - 3時限目 プラ板製作

※昼食後、12時半過ぎには解散予定です。
※募集は、小学校を通じて7月初めにチラシを配布しますので、7月12日の締切りまでに担任の先生に届けてください。

なお、会場の都合で30人程度を上限とします。新しい活動ですが、工夫をして子ども達の参加を待っています。

文化部会長 繁地 晋

水難事故に注意しましょう！

梅雨が明けると、本格的な夏の暑さとともに水に接する機会が多くなり、海や川、プールなどでの水による事故が増える時期となります。また、風呂場などでの水の事故を防ぐためにも、正しい知識を持って大切な命を守りましょう。

水の事故を防ぐために

★家庭や子どもの遊び場では

- ・幼い子から目を離さない。(少しの水量でも窒息します。)
- ・子どもだけで遊ばせない。(川や池、海辺は特に注意する。)
- ・危ないと感じたら、自分の子どもでなくても注意をする。

★レジャーでは

- ・準備体操をしっかり行い、定期的に休憩をとる。
- ・体調が悪い時は泳がない。また自分の力を過信しない。
- ・危険と思われる場所や、遊泳禁止区域では泳がない。
- ・釣りなどのレジャーを楽しむ場合でも、ライフジャケット(救命胴衣)を着用する。

万が一、事故が起きたら

- ・心を落ち着かせて、大声で周りの人に知らせる。
- ・119番通報を依頼し、周りの人と協力してロープや竿、浮き輪などで救助する。



編集後記

しばらくうっとうしい梅雨空が続きますが、災害に繋がる大雨だけのご遠慮願いたいものです。

そして、梅雨が明けると今年も一気に猛暑が予想されますが、今から暑さに負けない健康な体を作っていきましょう。

